

令和3年3月15日発行  
発行：新庄市立新庄中学校  
父母と教師の会広報部  
印刷：(有)みどり印刷

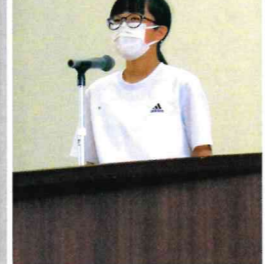
## 3年生稲刈り

3年生が育てたもち米はお餅にして、コスモスの種とともに、全校生で地域の皆さんに届けました。



## 愛修会選挙

後輩へバトタッチ



## 日々の授業

ソーシャルディスタンス、フェイスシールド、先生も生徒も試行錯誤しながらの学校生活でした。



**混乱から前進へ**  
校長 澁江 学美  
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
会場中が温かい拍手を贈ってください。運動会、合唱祭のあの空間を生み出すことができたのは皆さんだからです。  
その後、Withコロナという言葉とともに学校行事や活動、講師をお迎えしての進路学習等を実施することができました。感染対策は重くのしかかりますが、少しずつ当たり前の毎日が戻ってきたように感じています。新人戦、合唱祭、学年行事、学校一丸となつていい準備を進めてきましたね。私はなんとか開催できるようにと毎回毎回、祈るような気持ちでした。  
残念ながら、この状況はまだまだ続くでしょう。ただ、この新型コロナウイルスに苦しんだ経験、時間は人の気持ちを理解する上でとても大切だったと思うのです。思い通りにいかなくても誰かを批判するのではなく、誰かのために力を発揮できる強い大人になつてほしいと願います。  
生徒の皆さん、保護者・地域の皆さん、そして私達教職員でなんとか乗り越えてきた令和2年度。ご協力、応援に心から感謝申し上げます。

## 森林学習で学んだこと

一年 竹田 遼庵

ぼくが森林学習で印象に残ったことは、まき割りです。専門の方からまき割りの仕方を見せていただきながら、みんな安全に体験することができました。切った時の爽快感、きれいに切れるととても気持ちがよくなりました。他のこともいろいろ体験することができました。みんなで協力しながら体験できて、とても楽しかったです。



## 講話から学んだこと

二年 五十嵐 麗

薬剤師や作業療法士の仕事の話を聞いて、薬剤師は正しく薬を渡すために処方せんをしっかりと読むことを心がけていて、作業療法士は患者さんのことをよく知るために看護師と情報を交換しているということが



## 各学年の取り組みから

1年「森林学習」/2年「医療講話」/3年「上級学校訪問」

### 上級学校訪問をして

三年 加藤 栞名

私が慶応大学先端生命科学研究所に行き学んだことは、自分の興味のあることを仕事にできたらどんなことでも乗り越えられるということだと思います。  
研究所のみなさんは、大変なことでも苦ではなく、楽しんで仕事をしているとおっしゃっていました。私も将来仕事をしたい時、その仕事を好きになり、楽しみたいと思いました。  
上級学校訪問をして、かつての自分にはなかった考えを持ってたので、いい経験になりました。



## 子どもと

## 未来をつくる

父母と教師の会会長

上嶋 裕助

本年はまさに映画を見ているような非現実的な問題に直面し、生徒の皆様、ご父母の皆様、そして教職員の皆様におかれましては学校の方針転換など、大変ご苦労おかけした事に感謝申し上げます。  
さて今年度流行しているコロナウイルスはこれからも続くものと考えられ、部活動の募集活動や練習・試合、学校行事の縮小や中止、研修テーマにもあります地域の皆様との交流、また父母の皆様との交流も出来ず、引き継ぎに不安があります。  
ですが、子どもの成長は待つた無しです。この経験を活かし、不自由を乗り越え、子ども達と共に成長したいと思えます。引き続き困難な状況が続くかと思われませんが、どうか学校活動等に御理解を頂き御支援を賜りたく存じます。  
何卒宜しくお願い申し上げます。  
コロナに負けず、前を向いて、みんなで乗り越えましょう。

## おひなまつり

◆ 本校の学校医を務めていただいている山科昭雄先生が、「令和2年度学校保健及び学校安全表彰」を受け、伝達されました。

## ★編集後記★

今年度はコロナ禍の中でも、子ども達が希望を持って学校生活を送ることができるよう、行事などを工夫して実施していただきました。どんな状況でも成長を続ける子ども達の姿を、木かげ二〇六号を通して振り返っていただければ幸いです。  
これからも、新中生の輝かしい活躍と成長をたくさん届けられる木かげとなることを心から願っております。  
〈広報部・佐藤〉